

# ちっち組 保護者会



# 保護者会の流れ

- ちっち組のおともだち
- 1年間の生活や見通し・年間目標
- 園長先生より（10分）
- クラス懇談（20分）

# ちっち組の1年

- ◎ちっち組の1年間は、心身の健康の土台が形成されていく大事な時期です。この土台をしっかりと築いていくことが、その後の健やかな発達につながっていきます。



# 年間目標

**「心地よい生活の中で、心を通わせながら、様々なものとの関わりを楽しむ」**

- ①心地よい生活の中で、食事・睡眠・排泄・清潔などの基本的生活習慣を育んでいく。
- ②応答的な関わりのもとで自分の気持ちを十分に表現し、身近な人と気持ちが通じ合う喜びを味わう。
- ③探索活動を通して、様々なものと出会い、十分に関わりながら、探究する面白さを味わう。

①心地よい生活の中で、食事・睡眠・排泄・清潔などの基本的な生活習慣を育てていく。

- 子どもたちは一人ひとり、発達や生活のリズムが異なります。
- それに合った環境の中で、健やかな生活ができるようにしていきたい。
- 十分な睡眠。たくさんの活動。お腹がすくこと。満たされて睡眠に。心地よいリズム。
- 家庭と園がつながった生活

②応答的な関わりのもとで自分の気持ちを十分に表現し、身近な人と気持ちが通じ合う喜びを味わう。

- 不安や緊張をなくし、子どものありのままの存在を大切にして、その子らしさを十分に発揮できるように。
- 言葉になる前の仕草や表情、喃語などで伝わってくる気持ちを敏感にキャッチし受け止めて温かく応えていきます。
- 自分の気持ちを受け止めてもらえるという信頼感から伝えたいという気持ちが育ち、自分を肯定する気持ちが育まれていく。

③探索活動を通して、様々なものに出会い、十分にに関わりながら、探究する面白さを味わう。

- 探索活動が活発に。リーチングから寝返り、ずいばり、ハイハイと興味の範囲が広がっていく。
- ものとの関わりを通じて伸びようとする力が発揮され、自己の心身の力が培われていきます。
- 手先や全身の感覚を使った遊びを好むので、その体験をできるだけ制限しないように「やっていいこと」に置き換えてあげる工夫をしていきます。

# お願い

- 保育園生活に慣れるまでは不安も多いことでしょう。
- お友達との関わりが増える中で様々な感情の体験もします。
- お友達への興味から、顔を触ってみたり、思わぬ怪我になることもあるかもしれません。
- 自分の思いを言葉で伝えることがまだ難しいだけに、お友達に口や手が出やすい時期でもあります。
- 赤ちゃんの肌は柔らかく傷つきやすいため、こまめな爪切りとやすりかけをお願いします。